

# 入院診療計画書「内シャント造設術を受けられる

さんへ」

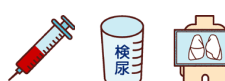

(病名)末期腎不全

(症状)乏尿、浮腫

(説明日)

年 月 日 (ご本人・ご家族)

確認サイン

月日	経過	入院時	手術前日	手術前	手術当日	手術後	術後1日目	2日目~10日目	退院時
到達目標	シャント造設の必要性が理解できる				シャント部の感染を起こさない			シャントの自己管理の必要性が理解できる	
治療処置		場合によりシャントをつくる側の手の毛を切ります	術衣に着替えます 下着ははいたままで結構です  術前の点滴をします	シャントのつまりを予防する注射をします 2回目の抗生剤が終了したら点滴を抜去します	手術部位のガーゼを交換します	必要時にガーゼ交換をします 手術10日目に手術部位の糸を取ります	→		
手術	□無 ・ □有 (術式: )								
検査	採血、検尿、レントゲン、心電図検査があります 身長、体重を測ります							適宜、採血や検尿の検査があります	→
薬剤服薬指導	日頃から服用している薬や、薬のアレルギーがあればお知らせください 服用を中止する薬があればご連絡します		朝食後まで薬は服用していただきます			抗生剤を内服していただきます			今後の服薬について説明いたします
全身管理症状	体温、脈拍、血圧を測ります 排尿状態をうかがいます 毎日尿をためていただきます		手術前に体温、脈拍、血圧を測ります	手術直後と適宜、体温、脈拍、血圧を測ります 手術部位の痛みやしびれがないかがいます シャントの流れ、手術部位の出血や腫れを観察します	手術後は適宜、体温、脈拍、血圧を測ります 手術部位の痛みやしびれがないかがいます シャントの流れ、手術部位の出血や腫れを観察します	シャントの観察をします	シャントの観察をします 2日目からシャントの流れが良くなるようにシャント側の腕の訓練を開始します		
食事栄養指導	特別な栄養管理の必要性 □有 ・ □無 必要に応じて栄養状態を良くするための支援を行います 普通食あるいは治療食となります		朝食は食べれます  朝10時以降は食べたり飲んだりできません	帰宅後から飲水はできます  夕食から食事を再開します					退院前に食指導を受けていただきます
安静度	制限はありません 特に指示があるときはご連絡します				手術後は車椅子でお迎えに参ります トイレ歩行までできます	手術前の安静度に戻ります			
清潔	医師の許可があれば入浴できます					看護師が体を拭き病衣を交換します	2日目から創部を保護してシャワー浴ができます	抜糸後は入浴できます	
患者・家族への説明	主治医が入院診療計画や手術について説明します。 検査によっては入院前に行なう場合があります。看護師が病棟を案内し、入院生活について説明をします 治療・福祉などのご相談がある場合は、看護師か相談員にお尋ねください	手術同意書をお預かりします 手術の必要物品を確認します 手術室看護師が訪問します	手術は( )時からの予定です 手術室へは歩いて行きます		主治医が手術の経過について説明します 手術後の注意点について説明します			看護師がシャント管理の方法について説明します	退院の手続き方法や次回来院日について説明があります  原則として退院は午前中にお願います(土、日は午後からになります)

※症状により、予定と異なる場合があります。分からないことがあればお気軽に主治医や看護師にお尋ね下さい。

※なお、この計画書を病院側から受け取られた後は、患者さんの責任の下、保管していただきますようお願い申し上げます。

( 病棟 号室) 主治医

印 担当看護師署名

担当者署名